



佐野厚生農業協同組合連合会

地域医療支援病院 佐野厚生総合病院 地域医療連携室たより



病院長 村上 円人

連携医療機関の皆様、こんにちは。病院長の村上でございます。

インフルエンザ患者が警報レベルを超え、久しぶりに通常の師走を迎えております。ポストコロナとなり通常診療に集中できるようになりました。当院は昨年9月の急性期病院への転換の効果として、診療実績が過去最高を更新中です。

そして2次医療圏を越えた佐野市外のT連携病院への回復期患者の転院が進んでおります。この広域医療連携により、救急車応需は佐野市外からの応需が増加する一方、佐野市内からの応需率の維持が今後の課題です。今後も地域医療支援病院、紹介受診重点医療機関として、「断らない救急」と「紹介患者優先診療」を基本に、紹介および逆紹介の向上をめざしてまいります。

学会や研究会活動などの交流が4年ぶりに本格化しております。11月6日に栃木県議会議員の意見交換会・見学会を開催し、貴重な情報交換をすることができました。10月に中学生一日職場体験を開催し、将来の医療従事者をめざす中学生との和やかな交流ができました。栃木県透析医学会では透析センター看護部が優秀演題賞受賞の快挙を成し遂げました。10月28日には、当院主催の市民公開を開催し、健康長寿をテーマに、講演会に加えて職員がオリジナル「貯筋Tシャツ」を着て、貯筋活動（食事&体操）の啓発を行いました。

2024年度のへき地拠点病院指定に向けて行政と最終調整に入っています。一部のへき地診療所の運営と、訪問診療の拡大が基本です。訪問診療科の在宅看取り率は80%に達しており、今後も「自宅で最期を迎える」取り組みにも注力してまいります。

連携医療機関の皆様には多くの回復期患者を受け入れていただき、この場を借りて御礼申し上げます。2025年の地域医療構想の実現に向けて、今後も連携医療機関の皆様と役割分担を進めて、新時代の医療連携構築に力を合わせて頑張ってください。

【対応時間】

地域医療連携室

- 月曜～金曜 8:30～19:00 0283-22-5222 (代表)
- 第1・3・5土曜 8:30～12:45

FAX 0283-22-8982

E-mail: renkei@jasanoko.or.jp<http://jasanoko.or.jp/link-up.html>

➤ 上記以外は救急センター対応

0283-22-5222 (病院代表)

第46回栃木県透析医学会：優秀演題賞受賞 『腎臓病教室における協同意思決定の標準化への取り組み』

透析センター看護師は、腎不全患者への腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）選択の際に、腎臓病教室において、これからのウェルビーイングな生活に向け、患者に寄り添う共同意思決定を行っております。

腎臓病教室内容の標準化のため、アンケート調査に基づきチーム制を導入し、共同意思決定指導の標準化をめざす取り組みが、優秀演題賞に選ばれました。

今後も、患者に寄り添う透析センターを目指してまいります。



県議会議員・意見交換会および見学会 開催

2023年11月6日（月） 栃木県県議会議員・意見交換会および見学会を開催しました。病院長の講義の後、意見交換および病院見学をおこないました。貴重な情報交換をすることができ、地域の医療機関が役割分担を進めて、佐野市民に寄り添う医療提供をおこなう大切さを共有する機会となりました。



中学生一日職業体験

2023年10月24日（火）と31日（火）の2日間において、佐野市内の中学生を対象に、当院主催で医師の一日職業体験を行いました。

地域医療に貢献する使命感を養い、医学及び地域医療に対する関心を高め、その後医学部受験に向けて学習意欲の向上を図り、将来の栃木県の地域医療を担う人材を育成することを目的とした県養成医補助事業の一環として行いました。



【体験内容】

- ・血圧や脈拍測定、SPO₂測定など
- ・手術室、救急センターなど院内の見学
- ・人形（シュミレーター）を用いた AED、気管挿管、採血、内視鏡体験

「第5回市民のためのお医者さんの話」開催

2023年10月28日（土）佐野市文化会館にて当院主催の市民公開講座『第5回市民のためのお医者さんの話』を開催いたしました。コロナ禍のため、約4年ぶりの開催となりました。

佐野市が掲げる「健康寿命をのばそう」をテーマとして、健診のすすめ、糖尿病のお食事、筋力維持に貯筋体操の講演を行い、137名の方に出席いただき盛会となりました。佐野厚生ダンサーズが、オリジナル「貯筋Tシャツ」を着て、体操の実演を行い、市民の皆様にも体操に参加いただきました。

金子市長には、ご挨拶を賜りありがとうございました。

今後も当院は、行政と連携して佐野市民の健康啓発活動に注力してまいります。

お揃いのTシャツ
作りました



金子市長



野島 内分泌代謝内科部長



大塚課長 & 佐野厚生ダンサーズ



村上病院長



連携登録医療機関数

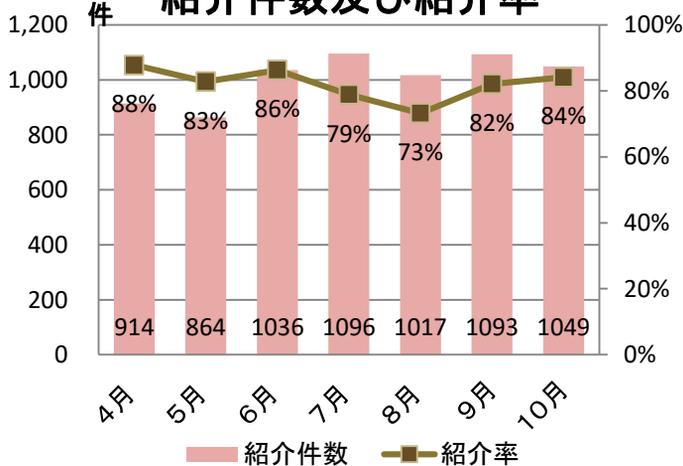
医療機関数		歯科医療機関数	
佐野地区	73	佐野地区	55
足利地区	43	足利地区	25
栃木・小山地区	31	栃木地区	1
館林・邑楽地区	46	館林・邑楽地区	—
太田	6	太田	—
合計	199	合計	81
2023年12月1日現在		280施設	

T連携・登録医療機関数

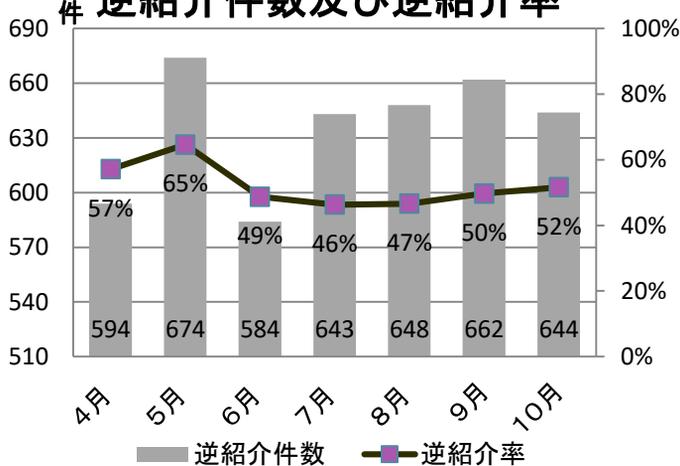
医療数	
館林・邑楽地区	3
足利市	2
小山市・下都賀郡野木町	2
2023年12月1日現在	

2023年度 月別紹介・逆紹介率

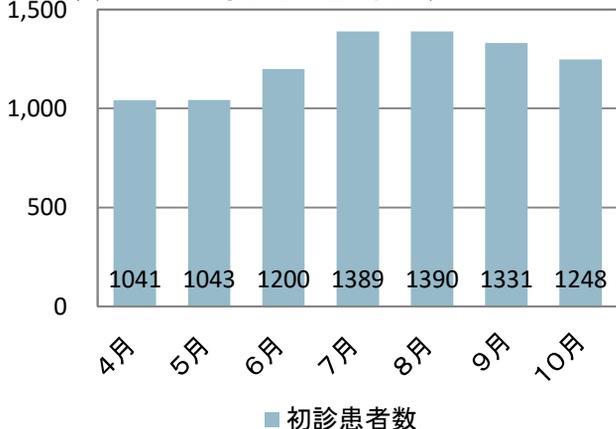
紹介件数及び紹介率



逆紹介件数及び逆紹介率



初診患者数



地域医療連携室から一言

12月に入り、2023年も残り僅か。年を重ねるごとに一年が過ぎるのがあっという間で、年々早くなっているように感じています。今年は秋がきても夏日が続いたり、比較的暖かい冬になりそうですが、寒暖差で体調管理も難しいそうです。今年も皆様には大変お世話になりました。

来年もよろしくお願いいたします。 O・K